切り取られつゝある大倉山

Chikyū, Vol. XXVII, Pl. V.

公會堂建設の爲め切り下げ工事中

仝上切り下げ工事現場

圖版說明　神戸市大倉山は神戸驛の北方にあり、高さ五六米、元大倉氏邸、春畝館、市民運動場等があつた。神戸市に於ては約二〇米切下げ、九〇〇〇坪の平坦なる地面を得て、東洋無比を誇る公會堂を建設する計畫で、昨年始め頃から、着々工事は進捗しつゝある。建築費三五〇万圓、切下げ土工費四〇万圓、切下げ土積四五、〇〇〇立方坪、八台のトラックは晝夜の別なく、この土を運び、都賀川と西郷川との間の海岸埋立に利用しつゝある。完成豫定二・五年。完成後は天然の地形は人工的に甚しく變化を見る筈である。（上治）